



# 記録はアセスメントで変わる!!

## ～記録の書き方研修～

グループワークで  
学びましょう!

「ただの記録でしょ？」いえいえ、日々の支援の中で何気なく書いているその一言、その一文が「アセスメント」と深く結びついていることに気づいていますか？利用者のニーズを的確に捉え、支援の質を高める書き方を意識していますか？本研修では、あなたが何を観察し、それをどう分析して、支援に反映しているのかを、記録を見直すことで読み解きます。アセスメントの基礎となる視点を学んで、わかりやすい記録の書き方のコツを身につけましょう。グループワークを通して、きっと新たな気づきがあります。仲間と一緒に、楽しく学びましょう！

講師：前廣 美保

武蔵野大学 通信教育学部人間科学部人間科学科  
社会福祉専攻 准教授 / 社会福祉士



栃木県大田原市出身、東京都在住、3姉妹と愛犬1頭の母  
農村で生まれ育ち、女性と子どもの支援をするべく、アメリカ、南イリノイ大学にてソーシャルワークを学ぶ。帰国後、在宅支援センターのソーシャルワーカーとして就職するが、改めて大学院で日本の福祉を学び、家族福祉をテーマに、現在も「子育て×障害×しあわせ」をテーマに研究中。「ありのままのいのちをたのしむ」をテーマに長野県安曇野市にて一般社団ありあけ舎を設立して活動中。

《日時》 令和7年9月30日（火） 14時～16時

《場所》 障害者支援センター松が丘園 3階研修室

参加費無料

《内容》 日々の記録と、アセスメントの関係性について学びます  
お申込みいただいた方に、グループワークで使用する記録の提出をお願いすることがありますので、声をかけさせていただいた際はご協力お願いいたします。（全員ではありません）

《対象者》

- ・相模原市内の障害福祉サービス事業所等の職員
- ・相模原市内在住で市外の障害福祉サービス事業所等の職員
- ・相模原市内在住もしくはは在勤の障害児者に関わる関係者等

障害福祉基礎研修Ⅰ・Ⅱ修了証発行事業の対象研修です。  
希望者には受講履歴のカウントをします。※カウントには事前の登録が必要です。

《申込締切》 令和7年9月16日（火）

下記のURL・二次元コードから、受付フォームにご入力ください。

<https://sagamihara-shafuku.online/study/forms/b2.html>



研修一覧二次元コード

☆問い合わせ先☆  
相模原市立障害者支援センター松が丘園  
TEL:042-758-2121(ガイダンス後2番)  
担当:加藤・天野  
【主催】社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

定員 25名  
先着順